

横浜市立金沢動物園に インドサイの「ブンタ」が来園します

令和7年11月17日に名古屋市東山動植物園からインドサイの「ブンタ」が来園します。今回の移動は、(公社)日本動物園水族館協会のインドサイ管理計画に基づき実施され、今後、現在金沢動物園で飼育しているメス「ナラヤニ」との繁殖に取り組みます。

なお、ブンタは金沢動物園で生まれ、平成23年11月7日に金沢動物園から名古屋市東山動植物園へ同計画に基づき移動した個体です。

来園後は個体の様子を観察しながら展示準備を行います。展示の開始についてはホームページ及びSNSでお知らせします。



写真提供：名古屋市東山動植物園

1 今回来園する個体について

愛称	ブンタ
性別	オス
年齢	16歳
生年月日	平成21年8月15日
出生地	横浜市立金沢動物園

当日の取材について

動物の搬入当日の取材はできませんが、掲載用の写真等を提供します。

金沢動物園



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会



GREEN×EXPO 2027を
応援しています

お問合せ先

金沢動物園 園長 長倉 かすみ ☎045-783-9100

【参考資料】

1 インドサイについて

和 名	インドサイ
英 名	Indian Rhinoceros
学 名	<i>Rhinoceros unicornis</i>
分 類	奇蹄目 サイ科
分 布	インド北部とネパール南部 主に川辺の草原に棲んでいるが、時には隣接した森林地帯も利用する。
形 態 生 態	体長 310～420cm、体重 1,500～3,500kg。ひだのある鎧のような分厚い皮膚をもち、皮膚の表面にはイボのような隆起がいくつもある。角は 1 本で 60cm ほどにまで伸びる。草や葉を食べる草食動物で、上唇はとがっており、主食である木の葉や枝をつかむのに適した形状をしている。単独でなわばりを持って生活する。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧Ⅱ類 (VU) 絶滅の危機が増大している種
国内飼育頭数	4 園館 8 頭 (オス 4 頭、メス 4 頭) (令和 7 年 9 月末時点)
当園飼育頭数	1 頭 (オス 0 頭、メス 1 頭) ※今回来園する個体を含まず

2 金沢動物園について

- ◆入 園 料：一般 500 円、高校生・中人 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
(毎週土曜日高校生以下無料)
※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30 (入園は 16:00 まで)
- ◆休 園 日：毎週月曜日 (祝日の場合は翌日) 12/29～1/1
- ◆交 通：京浜急行「金沢文庫」駅下車、西口バス乗場でバスに乗車
 - ①「野村住宅センター」行きバス「夏山坂上」下車徒歩 6 分
 - ②急行「金沢動物園」行きバスで 10 分 (土・日・祝のみ)
- ◆U R L： <https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>
- ◆住 所：横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1
- ◆問合せ先：045-783-9100